

多面的機能の増進を図る活動報告

組織名：田内地区自然を守る会

○農地周りの共同活動の強化

共同による農用地周辺の藪払いの実施

開催日時：令和元年11月23日 9時00分～12時00分

11月23日に、地区内の農道に面した里山の草刈り・藪払いを実施しました。
当日は地区内の農業者及び非農業者あわせて40名が参加しました。



当地区では、多面的機能支払交付金を活用し、農業者と非農業者と一緒に農地周りの共同活動を行うことで、地域全体で農村環境の整備に努めています。

○農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化

祭の旗立ての開催

開催日時：令和元年4月7日 午前8時00分～10時00分

開催日時：令和元年9月29日 午前8時00分～10時00分

4月7日、9月29日に田内集会所において、地域内伝統行事の伝承として「祭の旗立て」を行いました。集落役員9名が集まりました。



春（4月）の祭の旗立て

田内集落内において、田植え前の五穀豊穰、無病息災といったことを願うため、高く天まで届くのぼりをたてるというような、願いをかなえようとした風習があり、古来から引き継がれている風習となっている。

秋（10月）に祭の旗立て

10月からの稲刈りに対する安全祈願、五穀豊穰、集落内の無病息災といったことを願うため、秋の旗立てを行っている。